



2月 園だより

令和8年1月30日

ながのっこだより

磐田市立長野幼稚園

教育目標 心やさしく 自分の力で やりぬく子 重点目標 「元気な子」「仲良くする子」「考える子」

令和8年がスタートして1カ月が経ちます。冬らしい寒い日も多かったですが、子どもたちは室内だけでなく、戸外で元気いっぱい遊ぶ姿も見られました。

さて、明後日からは2月です。修了、卒園まで残りわずかとなってきました。引き続き、家庭でも手洗いやうがいなどの感染症対策をとり、元気に過ごしていけるようにしましょう。

人とのかかわり

～楽しいね・嬉しいね・温かいね～



磐田南幼稚園との交流

地域にある園の友達との交流も3回目となりました。初めはお互いに緊張して過ごしていましたが、共通の遊びを一緒にやったり、触れ合い遊びをしたりしてかかわっていくと、表情も柔らかくなり、言葉や笑顔を交わす様子が見られるようになりました。



龍の子幼稚園との交流



現代社会では、コロナ禍を契機としてオンラインでのコミュニケーションが進んだり、ICT技術が進歩したりして利便性が向上した面もあります。そのため、人と人が直に接し、直積的な体験を通して遊んだり学んだりする機会は、人と関わる力の基礎を育むためにもますます重要になってきます。今後も園内に留まらず、地域のいろいろな人との交流を大切にしていきたいと思います。



触れ合い保育(最終回)

～ありがとうの会～

磐田農業高等学校との触れ合い保育は、平成13年度より現在まで続いています。今年度も年間9回の触れ合い保育があり、高校生と一緒に栽培や収穫、餅つきなど、様々な体験をしました。高校生の優しい言葉、まなざし、触れ合いなどを通して、人の温もりや優しくしてもらう喜びを感じ、身近な人や友達に対する思いやりの心へとつながりました

ありがとうの会では、高校生が考えてくれたゲームをしたり、プレゼントを渡したりして、楽しく、温かな時間を過ごしました。お兄さん、お姉さん、ありがとう！



日	曜	給	行事予定 ☆保護者が関係する行事です
1	日		3月の行事予定 3日 ひなまつり会 未就園児園庭開放② 4日 避難訓練 5日 ☆奉仕作業④（年中） 6日 年長ありがとうの会 10日 ☆PTA会計監査（会長・監査委員） 11日 絵本市 12日 給食・弁当終了 13日 11時降園 16日 修了式 11時降園 17日 卒園式 18日 リサイクル（回収） 19日 リサイクル（受渡） 23日 ☆預かり保育料引落（2月分） 25日 園納金（3月給食費のみ） 31日 預かり保育なし 
2	月	○	
3	火	○	
4	水	○	
5	木	○	
6	金	○	
7	土		
8	日		
9	月	○	
10	火	○	
11	水		
12	木	○	
13	金	○	
14	土		
15	日		
16	月	○	
17	火	○	
18	水	○	
19	木	○	
20	金	○	
21	土		
22	日		
23	月		
24	火	○	
25	水	○	
26	木	弁	
27	金	弁	
28	土		

○傘の使い方について

3学期より、年長さんが傘を使用しますが、傘の使い方について大人の私たちも改めて確認し、教えてあげましょう。以下を参考にしてみてください。

- ①傘を開くときは、周囲を確認し、上方にゆっくり持ち上げたところでゆっくりと開きます。
- ②閉じるときは、自分の上で少しずぼめてから下に向け、足元で完全に閉じます。
- ③傘を閉じたら、傘の水滴を落とします。片手で傘の骨部分をまとめて持ち、周囲を確認してから、両手で傘を静かに上から下へ軽く数回ふります。
- ④ネーム紐で傘を束ねます。



お知らせとお願い

○赤い羽根共同募金について

磐田市社会福祉協議会より、「赤い羽根共同募金」の助成金をいただきました。シニアクラブの皆さんや磐田農業高校との交流の際の製作材料費として使わせていただきました。

○インフルエンザ・新型コロナウイルスについて

罹患した場合、園に提出するものは、「新型コロナウイルス・インフルエンザ 経過観察表」であり、医療機関における登園証明書は必要ありません。お間違えないようにお願いします。

○2月3日は節分です

鬼のお面を作ったり、「鬼は外、福は内」と豆まきごっこをしたりして遊んでいる子どもたちです。また、鬼をイメージしながら、自分のお腹の中にある悪い鬼を追い出そうと目的をもつ子もいます。弱いところや直したいところなど、自分を客観的に見つめるいい機会でもあります。節分に因んで、大人も子どももどんな鬼を追い出したいのか、家族で会話してみるのもいいですね。節分の会では、由来を聞いたりお菓子をまいたりします。お菓子は持ち帰りますので、少しばかりですが家庭でもお菓子まきを楽しんでください。